

総合整備計画書（案）

京都府京丹後市峰山町橋木
(辺地の人口：167人、面積 3.14 k m²)

1 辺地の概要

(1) 辺地を構成する町又は字の名称

京都府京丹後市峰山町橋木

(2) 地域の中心の位置

京都府京丹後市峰山町橋木小字辻堂 508 番 1

(3) 辺地度点数 113 点

2 公共的施設の整備を必要とする事情

この地域は、市役所から約 4.6 km 隔てた京丹後市峰山町の東北部に位置する、旧丹波村の一集落である。狭隘で山林に囲まれ、帯状に延びる山あい集落を形成している。地域の就業形態としては、農林業、織物業が主な産業であったが、近年は主産業の不振により、地域外へ通勤する給与所得者が増加している。

住民の足となる公共交通機関は地域内を通じおらず、専ら自家用車による移動が交通の主体となっている。また、当地域は山間部にあるため冬期の積雪量が多い。そのため、道路整備を進め、狭小な道路の解消を図ってきているものの、一部が未整備となっており、生活道路を確保するためにも計画的な道路整備が必要である。

3 公共的施設の整備計画

平成 23 年度から平成 25 年度まで 3 年間

(単位：千円)

施設名	事業主体	事業費	財 源 内 訳		一般財源のうち辺地 対策事業債の予定額
			特定財源	一般財源	
道路	京丹後市	40,000		40,000	40,000
除雪機械	京丹後市	7,500		7,500	7,500
合 計		47,500		47,500	47,500

総合整備計画書（案）

京都府京丹後市峰山町小西
(辺地の人口：109人、面積2.45k㎡)

1 辺地の概要

(1) 辺地を構成する町又は字の名称

京都府京丹後市峰山町小西

(2) 地域の中心の位置

京都府京丹後市峰山町小西小字中地 201 番

(3) 辺地度点数 113 点

2 公共的施設の整備を必要とする事情

この地域は、市役所から約 3.3 km 隔てた京丹後市峰山町の西部に位置する、旧吉原村の一集落である。狭隘で山林に囲まれた帯状に延びる、山あい集落を形成している。地域の就業形態としては、農林業、織物業が主な産業であったが、主産業の不振により、地域外へ通勤する給与所得者が増加している。

当該地域は山林の谷あい位置するため、日ごろから防火意識を高め、地域住民が一丸となって地域の安全安心を守る予防活動や防災活動を実施している。消防署から遠いため、火災等が発生した場合は地元消防団に負うところが多いが、消防施設格納庫の老朽化も見られるなど、消防団の円滑な消火活動のための施設整備が必要となっている。

3 公共的施設の整備計画

平成 23 年度から平成 25 年度まで 3 年間

(単位：千円)

施設名	事業主体	事業費	財 源 内 訳		一般財源のうち辺地 対策事業債の予定額
			特定財源	一般財源	
消防施設	京丹後市	7,000		7,000	7,000
合 計		7,000		7,000	7,000

総合整備計画書（案）

京都府京丹後市峰山町大路大成
(辺地の人口：56人、面積8.7k㎡)

1 辺地の概要

(1) 辺地を構成する町又は字の名称

京都府京丹後市峰山町鱒留

(2) 地域の中心の位置

京都府京丹後市峰山町鱒留小字大路 1367 番 1

(3) 辺地度点数 135 点

2 公共的施設の整備を必要とする事情

この地域は、国道 312 号から約 2.0 km 山あいに入山した谷筋に集落を形成している。地域の就業形態は農林業が主な産業であったが、近年はこれらの産業の不振により、地域外へ通勤する給与所得者が多い。

基幹道路は府道鱒留但東線で、ほかに迂回路はなく、幅員は部分的に拡幅がされているが、十分な幅員が確保できていない区間が長い。また、山あいには位置するため積雪は多く、集落内道路の除雪作業に時間を要するなど、積雪時における交通の早期確保が課題となっている。

3 公共的施設の整備計画

平成 23 年度から平成 25 年度まで 3 年間

(単位：千円)

施設名	事業主体	事業費	財 源 内 訳		一般財源のうち辺地 対策事業債の予定額
			特定財源	一般財源	
除雪機械	京丹後市	3,000		3,000	3,000
合 計		3,000		3,000	3,000

総合整備計画書（案）

京都府京丹後市大宮町五十河
(辺地の人口：133人、面積 8.3k m²)

1 辺地の概要

(1) 辺地を構成する町又は字の名称

京都府京丹後市大宮町五十河

(2) 地域の中心の位置

京都府京丹後市大宮町五十河小字波迫 301 番地の 1

(3) 辺地度点数 130 点

2 公共的施設の整備を必要とする事情

この地域は、大宮市民局から約 8.5 km 隔てた京丹後市大宮町の北東部に位置する旧五十河村の一集落である。竹野川の源流を有する山林に囲まれた谷間に集落を形成しており、積雪は約 1.5m に達することもあり、気象条件は厳しい。

地域の就業形態は、従来は農業と織物業の兼業が主であったが、地場産業である織物業の不振により、地域外へ通勤する給与所得者が増加している。当該地域においては、村づくり活動も活発で、また、「小野小町」終焉地の伝承があることから「小町の里」として公園が整備されている。

地区内道路のほぼ全てが狭隘であるため、道路整備を積極的に進めていく必要がある。

また、当該地域は消防署から非常に遠いため、火災等が発生した場合は地元消防団に負うところが多く、消防団の円滑な消火活動のための消防施設の整備が必要である。

3 公共的施設の整備計画

平成 23 年度から平成 25 年度まで 3 年間

(単位：千円)

施設名	事業主体	事業費	財 源 内 訳		一般財源のうち辺地 対策事業債の予定額
			特定財源	一般財源	
道路	京丹後市	25,000		25,000	25,000
消防施設	京丹後市	1,600		1,600	1,600
合 計		26,600		26,600	26,600

総合整備計画書（案）

京都府京丹後市大宮町明田
(辺地の人口：147人、面積 3.2 k m²)

1 辺地の概要

(1) 辺地を構成する町又は字の名称

京都府京丹後市大宮町明田

(2) 地域の中心の位置

京都府京丹後市大宮町明田小字入谷 146 番地

(3) 辺地度点数 118 点

2 公共的施設の整備を必要とする事情

この地域は、大宮市民局から約 6.0 km 隔てた京丹後市大宮町の北東部に位置する、旧五十河村の一集落で、平野部に集落を形成している。

地域の就業形態は、従来は農業と織物業の兼業が主であったが、地場産業である織物業の不振により、地域外へ通勤する給与所得者が増加している。

当該地域は消防署から非常に遠いため、火災等が発生した場合は地元消防団に負うところが多く、消防団の円滑な消火活動のための消防施設の整備が必要である。

3 公共的施設の整備計画

平成 23 年度から平成 25 年度まで 3 年間

(単位：千円)

施設名	事業主体	事業費	財 源 内 訳		一般財源のうち辺地 対策事業債の予定額
			特定財源	一般財源	
消防施設	京丹後市	1,600		1,600	1,600
合 計		1,600		1,600	1,600

総合整備計画書（案）

京都府京丹後市大宮町久住辺地
(辺地の人口：100人、面積 4.9 k m²)

1 辺地の概要

(1) 辺地を構成する町又は字の名称

京都府京丹後市大宮町久住

(2) 地域の中心の位置

京都府京丹後市大宮町久住小字刈安 1004 番地

(3) 辺地度点数 137 点

2 公共的施設の整備を必要とする事情

この地域は、大宮市民局から約 8.6 k m 隔てた、京丹後市大宮町の北東部に位置する集落である。

地域の就業形態は、従来は農業と織物業の兼業が主であったが、地場産業である織物業の不況により、地域外へ勤務する給与所得者が増加している。

当該地域は消防署から非常に遠いため、火災等が発生した場合は地元消防団に負うところが多く、消防団の円滑な消火活動のための消防施設の整備が必要である。

3 公共的施設の整備計画

平成 23 年度から平成 25 年度まで 3 年間

(単位：千円)

施設名	事業主体	事業費	財 源 内 訳		一般財源のうち辺地 対策事業債の予定額
			特定財源	一般財源	
消防施設	京丹後市	1,600		1,600	1,600
合 計		1,600		1,600	1,600

総合整備計画書（案）

京都府京丹後市網野町切畑辺地
(辺地の人口：58人、面積：8.1k㎡)

1 辺地の概要

(1) 辺地を構成する町又は字の名称

京都府京丹後市網野町切畑

(2) 地域の中心の位置

京都府京丹後市網野町切畑小字上石 1525 番地

(3) 辺地度点数 202 点

2 公共的施設の整備を必要とする事情

この地域は、網野市民局から約 9 km、隣接集落である郷地区の中心部からは約 5 km の距離に位置し、福田川上流域の山間部に縦長に点在する上切畑及び下切畑の 2 集落から形成されている。標高約 150m という高地にあるため、平地部と比較して、気温は 2、3 度程度低く、積雪期間も 1 カ月間ほど長い。

当該地域の経済を支えてきた農業及び織物業はいずれも零細で、家内労働中心のものである。農業は山間地のため作業効率、生産性ともに低く、また、織物業は長期にわたる構造不況下にあるなど、地域経済は極めて厳しいものとなっている。

住民の足となる公共交通機関は地域内を通じておらず、専ら自家用車による移動が交通の主体となっている。近隣地域と連絡する道路は、府道網野久美浜線が唯一のものであるが、久美浜町永留に至る区間には狭小で急坂曲折の未整備箇所があるなど、大型車輛が通行できない状態となっている。さらに集落内の道路は、狭隘で複雑に入り組んでいるため、特に積雪時の通行が困難な状況である。

また、当該地に域は、火災時の消火活動における水利の確保が十分とは言えない箇所もあり、水利を確保するための消防施設の整備が必要である。

3 公共的施設の整備計画

平成 23 年度から平成 25 年度まで 3 年間

(単位：千円)

施設名	事業主体	区分	事業費	財 源 内 訳		一般財源のうち辺地 対策事業債の予定額
				特定財源	一般財源	
消防施設	京丹後市		9,000	2,618	6,382	6,300
合 計			9,000	2,618	6,382	6,300

総合整備計画書（案）

京都府京丹後市網野町磯辺地

（辺地の人口：115人、面積：1.9k㎡）

1 辺地の概要

(1) 辺地を構成する町又は字の名称

京都府京丹後市網野町磯

(2) 地域の中心の位置

京都府京丹後市網野町磯小字中地（元浜分）1644番

(3) 辺地度点数 126点

2 公共的施設の整備を必要とする事情

この地域は、網野市民局から北西へ3.9km離れた、日本海に迫る急峻な山裾に小さな集落を形成している。

当該地域の経済を支えてきた漁業と織物業は、いずれも零細な家内労働が中心となっているが、漁獲量の減少、織物業の長期にわたる構造不況から、地域経済は極めて厳しいものとなっている。

住民の足となる公共交通機関は地域内を通じておらず、専ら自家用車による移動が交通の主体となっている。しかしながら、当該地域と近隣地域とを連絡する道路は、府道浜詰網野線が唯一のもので、逐次改良整備されているものの、海岸に接する複雑な地勢から狭隘で曲線や勾配もきつく、未改良区間もかなり残っている。

集落内の道路は狭隘で複雑に入り組んでいるため、道路整備の必要がある。また、当該地区は消防署から遠く、火災等が発生した場合には地元消防団に負うところが多く、消防団の円滑な消火活動のための消防施設の整備が必要である。

3 公共的施設の整備計画

平成23年度から平成25年度まで3年間

（単位：千円）

施設名	事業主体	事業費	財源内訳		一般財源のうち辺地 対策事業債の予定額
			特定財源	一般財源	
道路	京丹後市	20,000		20,000	20,000
消防施設	京丹後市	1,600		1,600	1,600
合計		21,600		21,600	21,600

総合整備計画書（案）

京都府京丹後市弥栄町船木辺地
(辺地の人口：108人、面積 4.2 k m²)

1 辺地の概要

(1) 辺地を構成する町又は字の名称

京都府京丹後市弥栄町船木

(2) 地域の中心の位置

京都府京丹後市弥栄町船木 1481 番地の 1

(3) 辺地度点数 102 点

2 公共的施設の整備を必要とする事情

この地域は、弥栄市民局から約 3.9 k m 隔てた京丹後市弥栄町町の東部に位置し、東西に帯状に延びる盆地に集落を形成している。

地域の就業形態としては、従来は農業・林業と織物業の兼業が主であったが、地場産業である織物業の不況により、地域外へ勤務する給与所得者が近年増加している。

住民の足となる公共交通機関は地域内を通じておらず、専ら自家用車による移動が交通の主体となっている。しかし、集落内の道路は、複雑であるため、道路整備を積極的に進め、地域内の道路交通体系の整備を図る必要がある。

3 公共的施設の整備計画

平成 23 年度から平成 25 年度まで 3 年間

(単位：千円)

施設名	事業主体	区分	事業費	財 源 内 訳		一般財源のうち辺地 対策事業債の予定額
				特定財源	一般財源	
道路	京丹後市		30,000		30,000	30,000
合 計			30,000		30,000	30,000

総合整備計画書（案）

京都府京丹後市弥栄町野間辺地
(辺地の人口:212人、面積 35.2 k m²)

1 辺地の概要

(1) 辺地を構成する町又は字の名称

京都府京丹後市弥栄町野中、須川

(2) 地域の中心の位置

京都府京丹後市弥栄町野中小字ノナカ 1973 番

(3) 辺地度点数 108 点

2 公共的施設の整備を必要とする事情

この地域は、丹後半島の中央部の京丹後市弥栄町の山間地域に位置する。

地域の主な産業は農林業であるが、近年はこれら主産業の不振により、地域外に通勤する給与所得者が多い。

住民の足となる公共交通機関については、地域の中心まではバス路線が通じているが、広大な地域の移動にはバス停まで相当な距離があるため、専ら自家用車による移動が交通の主体となっている。冬期の積雪は3mを超え、集落内道路の除雪作業には時間を要する。

当該地域には、火災時の消火活動における水利の確保が十分とは言えない箇所もあり、水利を確保するための消防施設の整備が必要である。

3 公共的施設の整備計画

平成23年度から平成25年度まで3年間

(単位：千円)

施設名	事業主体	事業費	財 源 内 訳		一般財源のうち辺地 対策事業債の予定額
			特定財源	一般財源	
消防施設	京丹後市	9,000	2,618	6,382	6,300
合 計		9,000	2,618	6,382	6,300